

Pick Up

今月の話題

福島大学食農学類と「農学実践型教育」で連携を図る

今後の連携と実践型教育の協力を誓う
小山教授(左から2人目)ら



今年4月から福島大学に新たに開設された食農学類の小山良太教授らは4月18日、町役場を訪れ、前後公町長に新学類開設を報告しました。

福島大学食農学類では、「農学専門教育」と「農学実践型教育」の2つの柱からなる「新たな農学教育」により、実践的農学を身に付け、国際化時代の食と農の課題に対して主体的・創造的に取り組む地域リーダーの育成を目指しています。

このうち「農学実践型教育」では、本県農業を取り巻く課題解決や農業再生に向けて、本町など県内の9市町村と連携して実践型のプログラムを展開します。本町においては、農業振興や地域密着型の学生教育、グリーンツーリズムや各種イベントを通じた活動などを予定しており、2021年からの本格実施を目指しています。

小山教授は「猪苗代町は豊かな自然に恵まれ、学生の学習環境に適しています。地域の皆さんの力を借りながら学生教育に取り組んでいきます」と今後に向けた抱負を話しました。

前後町長は「本町では、子どもたちの教育に力を入れていきます。食農学類と連携して、さまざまな事業に取り組んでいきたい」と協力を誓いました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 109人の区長に委嘱状交付
- 04 職員紹介／地域おこし協力隊通信
- 06 平成30年度下半期財政状況
- 08 まちの話
- 10 笑顔でこんにちは／ホットニュース
- 11 スクールトピックス
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

109人の区長に委嘱状交付

平成31年度の町区長委嘱状交付式は4月3日、町役場で行われました。

委嘱状の交付に先立ち、長年区長を務められ、退任された皆さんに感謝状が贈られました。

交付式では、前後公町長が各地区代表の区長に委嘱状を手渡し、町政発展のため、協力をお願いしました。

感謝状贈呈者(敬称略)

古城町 月岡 義文(在職4年)
蟹沢長浜 渡部 権一(在職4年)
相名目 古川 悟(在職4年)
廻谷地 鈴木 孝二(在職4年)
富永 小林 清(在職4年)
田子沼 安部 辰雄(在職4年)
水沢 遠藤 正浩(在職4年)
白木城 遠藤 博(在職12年)
小田 渡部 長昭(在職6年)



感謝状を受ける月岡さん(右)

次の人たちが

区長です(敬称略) ○は区長会長

【猪苗代地区】

四ッ谷 長沼 則男
名古屋町 小椋 雄二
古城町 齋藤 憲郎
本町 塩谷 慶雄
旭町 吉田 毅
新町い 塩谷 慶一
新町ろ 塩谷 慶一
上新町 〇笹岡 正人
上野町 小坂橋 功
九軒町 渡部 孝美
半坂 大宮 敏雄
中町 伊藤 宏啓
神明町 伊藤 宏啓
新北町 鈴木 明
新堀向 磯川 正雄
今泉 古川 正雄
見祢 多田 良次
沼ノ倉 氏田 和久
渋谷 長谷川 正

【翁島地区】

長坂 山内 浩二
土次 長尾 信
祢次 小松 明
川上 渡部 新一
見祢山 安藤 孝一
葉山 長谷川 昌一
スキー場 上野 康一
桜ヶ丘 笠間 英昭
千貫 角田 昭

【月輪地区】

関脇 大佐 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
大佐 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫
佐藤 佐藤 悦夫

【吾妻地区】

渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司
渡部 渡部 有司

【長瀬地区】

小平 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子
小橋 渡部 加代子